お知らせ版

みんなでつくり　みんなをつなぐ

広報 ひろさき

2020
10/15
No.352

弘前城 菊と紅葉まつり

会期 10月23日(金)～11月8日(日)　**メイン会場** 弘前城植物園（弘前公園内）

テーマ『その先を、照らす。』

継往開来。わたしたちは今、新しい日常を確かめながら、前へと進んでいます。
朱色、紅色、黄金色…。彩り豊かな実りの秋からは、明日への兆しが感じられます。
それは、色鮮やかな日の出であり、新しい夜明けの時を思わせます。
2020年の弘前城菊と紅葉まつりは、古都・弘前の秋に、明るい未来のイメージを描きます。

今年の「弘前城菊と紅葉まつり」は『その先を、照らす。』をテーマとして、『りんご』、『龍』、『時』をキーワードに、例年とは一味違うフラワーアートの演出を新たに加え開催します。さらに、大好評のちびっ子新幹線の運行に、土・日曜日、祝日はステージイベントなどが盛りだくさん。
紅葉色づく秋色の弘前公園に、どうぞお越しください。

新型コロナウイルス感染症対策について

来場の際は、入口にて検温・マスク着用・連絡先の記入を実施します。また、園内各所に手指消毒液を設置しますのでご活用ください。ご協力をお願いします。

■問い合わせ先　市立観光館
（下白銀町、☎37-5501）

フラワーアート

世界フラワーガーデンショー・インターナショナルフラワーコンテストで金賞を受賞したフラワーデザイナー・阿部喜恵さんのプロデュースによる新たな演出として、三の丸庭園に『昇天龍』、『菊人形りんご姫』が出現します。

「昇天龍」

※写真はイメージです。

弘前城を守る四神・青龍をモチーフとした全長約50mにも及ぶ巨大龍が、庭園をうねりながら躍動！未来へと向かう時間の経過を、経年変化による竹の色のグラデーションで表現された姿は迫力満点です！

「菊人形りんご姫」

※写真はイメージです。

「弘前の時の流れ」をテーマに伝統的な菊人形の胴体を使用したまったく新しいフラワードールを制作！りんごの果実が結実し成熟していく経過を、弘前のりんご農園で摘果された実すぐりりんごと多種多様な菊を使って色鮮やかに描きます。フォトブースとしても開放しますので、凛とたたずむ可憐なりんご姫と一緒に撮影することも可能です。

また、豪華な「菊の誓願寺山門」や「菊のアーチ」、市民参加の「市民菊花展」など見どころ満載です。会場内には動物をかたどったトピアリー（造形菊）や樽飾りも設置し、子どもから大人まで楽しめます。

「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は障がい福祉課（☎40-7036）まで。

「広報ひろさき」をアプリで読めます！
「マチイロ」で検索（iOS・Android対応）

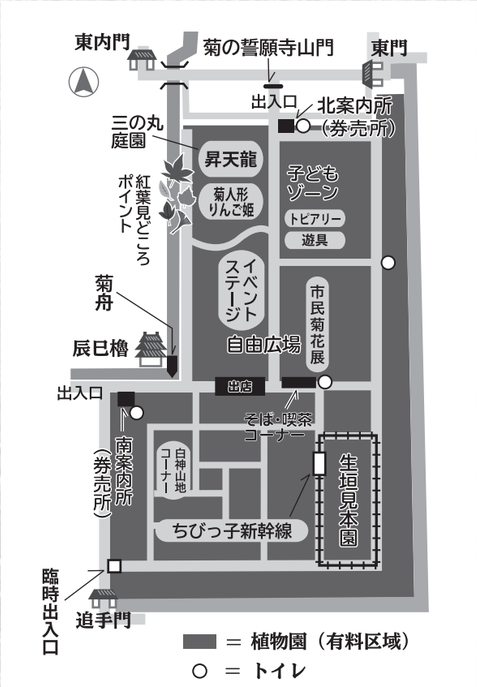
桜の紅葉・楓の紅葉 特別ライトアップ

弘前城秋の大祭典から継続して、公園内の紅葉をライトアップ。昼とは違った表情を見せてくれます。桜の紅葉から楓の紅葉へと移ろう秋の華やかかつ妖艶にきらめく演出を堪能してください。

▼**期間**　11月中旬まで

▼**点灯時間**　日没～午後9時

まつりメイン会場案内図



物産館の営業時間を延長

津軽のお土産を販売する物産館では、ライトアップに伴い、まつり期間中の金曜日、土曜日および11月2日（月）は午後7時まで営業時間を延長します。

▼**通常の営業時間**　まつり期間中の午前9時～午後5時

SNS拡散キャンペーン

まつり期間中に弘前公園内で撮影した写真に指定のハッシュタグをつけてSNSへ投稿し、その画面を景品交換所に提示すると、先着で300人に景品をプレゼントします。

▼**ハッシュタグ**

#弘前城菊と紅葉まつり（ひらがな、カタカナ、ローマ字の指定なし）

▼**景品交換所**　弘前城植物園南券売所、北券売所

ちびっ子新幹線を無料運行

生垣見本園前では、子どもたちに大人気のちびっ子新幹線を無料で運行します。

▼**とき**　期間中の午前9時～午後4時

植物園内クイズラリー

植物園内を散策するクイズラリーです。完走者には先着で記念品をプレゼントするほか、さらに抽選で、弘前関連の賞品をプレゼントします。

アップルパイ販売

植物園中央休憩所喫茶コーナーでアップルパイとコーヒー等のセットメニューを、弘前公園北の郭内武徳殿喫茶コーナーで、アップルパイ食べ比べプレートとコーヒーのセットメニューを提供します（有料）。

弘前城菊と紅葉まつり（植物園）入園料

午前9時～午後5時	大人（高校生以上）	320円(250円)
	子供（小・中学生）	100円(　80円)

※65歳以上の市民、幼児、市内の小中学生や外国人留学生、市内外の障がい者、ひろさき多子応援パスポート持参の人は無料。身分を証明できるものを提示してください。

本丸・北の郭　入園料

午前9時～午後5時	大人（高校生以上）	320円(250円)
	子供（小・中学生）	100円(　80円)

※65歳以上の市民、幼児、市内の小中学生や外国人留学生、市内外の障がい者、ひろさき多子応援パスポート持参の人は無料。身分を証明できるものを提示してください。

共通（植物園／本丸・北の郭／藤田記念庭園）入園料

午前9時～午後5時	大人（高校生以上）	520円(470円)
	子供（小・中学生）	160円(130円)

※料金の（　）内は10人以上の団体料金。
入園券の発売は午後4時30分まで。

土手町循環100円バス
夜8時まで延長運行

運行期間　**10月23日（金）～11月8日（日）**

延長時間　**夜6時～8時（20分間隔）**

弘前公園の特別ライトアップに合わせて運行時間を延長します。ぜひご利用ください。

弘南鉄道大鰐線利用者は入園料が無料！

まつり期間中、中央弘前駅改札口で発行される「乗車証明書」を対象施設の券売所または弘前れんが倉庫美術館受付に提出すると、弘前城植物園、弘前城（本丸・北の郭）、藤田記念庭園の3施設が乗車当日に限り無料となる3施設共通入園券がもらえます。

※乗車はどの駅でも構いません。

▼**大鰐線沿線の無料駐車場**

駐車場名	最寄り駅	収容台数
①大鰐温泉駅前駐車場	大鰐駅	約50台
②温水プール石川駐車場	石川プール前駅	17台
③石川駅駐車場	石川駅	約5台
④大仏公園第2駐車場	石川駅	約15台
⑤小栗山農村交流公園駐車場	小栗山駅	約15台

※台数に限りがあります。また、温水プール石川は設備の不具合により休場中のため、今後の工事等の状況によっては、駐車場②の利用条件が変更となる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

美術館の新企画展にも大鰐線で♪

弘前れんが倉庫美術館では、まつり期間中、乗車証明書の提出または3施設共通入園券の提示で観覧料が100円引きになります。新しい企画展が催されるこの機会に、大鰐線を利用して美術館にもお立ち寄りください。

■**問い合わせ先**　地域交通課（☎35-1124）

まだまだある！公園の見どころ・イベント！

弘前城×ネイキッド 光の桜紅葉

弘前城秋の大祭典から継続して、弘前城本丸周辺エリアで実施します。紅葉をテーマにプロジェクションマッピングや音、光、香りで彩られた秋夜の弘前城で、幻想的な世界をお楽しみください。

※天候不良など、状況により開催を見合わせることがあります。

▼**期間**　11月8日（日）までの金・土・日曜日

※11月2日（月）～5日（木）も開催します。

▼**点灯時間**　日没～午後9時

桜守による古木・名木鑑賞ツアー

チーム桜守が弘前公園内の古木・名木や見どころについて解説します。

▼**とき**　10月31日（土）、午前10時～

▼**集合**　緑の相談所（弘前公園内）

▼**定員**　30人（先着順）

▼**参加料**　無料（ただし、本丸・北の郭または弘前城植物園の入園料が必要）

■**問い合わせ先**　公園緑地課（☎33-8739）

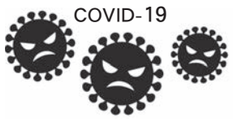
弘前公園観光人力車

ゆったりと、一味違う観光案内はいかがですか。

▼**とき**　まつり期間中の土・日曜日、祝日

■**問い合わせ先**　シルバー人材センター（☎36-8828）

新型コロナウイルス感染症関連のお知らせ



新型コロナウイルス感染症対策予算の紹介

市では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止などのために、国、県などの予算も活用しながら、9月25日時点で約214億円の補正予算を組むなど、さまざまな対策に取り組んでいます。

■問い合わせ先　広聴広報課（☎35-1194）

■インフルエンザ予防接種費用助成の拡充
1億4,609万円

生後6か月から小学校2年生までの子ども、妊婦、65歳以上の高齢者、内部障がい1級程度の人のインフルエンザ予防接種の費用を助成

■介護福祉施設等安全対策事業
1億1,670万円

介護福祉施設および障がい福祉関連施設を対象に、感染症対策に要する経費や感染拡大防止のため施設職員が予防的に宿泊施設を利用する費用を補助

■民生委員等の活動支援事業　459万円

地域福祉活動を担う民生委員等を対象に、活動支援費を支給し、活動支援物資を提供

■社会教育・福祉施設等への冷房設備設置

夏季にマスクを着用する際の熱中症を予防するため、各施設へ冷房設備を設置

コミュニティ施設冷房設備設置工事	4,232万円
地区公民館冷房設備設置工事	5,030万円
老人福祉センター冷房設備設置工事	2,050万円
小学校冷房設備設置工事（職員室等）	1億8,886万円
中学校冷房設備設置工事（職員室等）	1億　612万円

■避難所等の感染防止対策　6,322万円

避難所に設置するマスクや消毒液、密接を回避するための避難者用テントを購入

■医療従事者等の感染拡大防止対策の支援
1,033万円

感染症対策に関わる医療従事者や、やむを得ず県外等との往来をした人に対し、感染拡大防止のため一時的に滞在する宿泊施設の利用料を補助

■大学等感染拡大防止対策事業　2,000万円

市内の大学等で感染拡大防止を図りながら教育機会を確保するため、消毒液等の購入や遠隔授業などの体制整備に要する経費を補助

■成人式の開催支援　208万円

感染拡大防止のため、成人式の会場を分散して開催

■体表面温度計測機器の導入　1,540万円

常時不特定多数の来場者が見込まれる公共施設等にカメラ型、タブレット型の計測器を設置するほか、イベント等で来場者の増加が見込まれる施設等への貸出機を購入

■リモートオフィス設置事業　391万円

職員に感染が確認された場合でも冬期間の除排雪業務を維持するため、事務所機能を分散

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口

【新型コロナウイルス感染症に関する予防方法など、一般的な相談や問い合わせについて】

➡青森県新型コロナウイルス感染症コールセンター（☎0120-123-801、随時受け付け）

➡厚生労働省電話相談窓口（☎0120-565653、午前9時～午後9時／ファクス03-3595-2756〈聴覚に障がいのある人など電話での相談が難しい人向け〉）

【感染が疑われる場合】

➡次のいずれかに該当する場合は、すぐに弘前保健所「帰国者・接触者相談センター（☎33-8521）」またはかかりつけ医に電話でご相談ください。

●息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱などの強い症状のいずれかがある場合

●重症化しやすい人（※）や妊娠中の人で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合

※高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）などの基礎疾患がある人や透析を受けている人、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている人

●上記以外の人で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合

（令和2年9月29日現在）

最新情報は、問い合わせ先や下記のホームページでご確認ください。
■厚生労働省ホームページ　https://www.mhlw.go.jp　■市ホームページ　http://www.city.hirosaki.aomori.jp

学用品費などを一部援助します

令和3年度就学援助の申請を受付中

経済的理由により就学が困難な小・中学校の児童生徒の保護者に対して、学用品費等の就学費用を一部援助します。援助を受けるためには、申請して審査を受ける必要があります。申請は随時受け付けていますが、4月から認定を受けるためには、3月までの申請が必要です。

▼対象　市立小・中学校に就学する児童生徒の保護者で、次のいずれかに該当する人

○生活保護が停止または廃止となった人

○世帯全員が市民税所得割非課税の人

※住宅借入金等特別税額控除は適用しません。

○国民年金保険料が全額免除の人

○児童扶養手当の全部支給（一部支給停止されていない）を受けている人

○市民税が減免決定された人

○国民健康保険料が減免決定された人

○そのほか、経済的に就学に困難な状況が認められる人（学校などを通じて確認します）

※市立小・中学校以外に就学している場合でも、児童生徒および保護者が市内に居住している場合は認定できることがありますので、お問い合わせください。

▼申請に必要なもの　印鑑、令和2年1月2日以降に転入した人は令和2年度所得課税証明書、市民税・国民健康保険料の減免理由で申請する人は減免決定通知書

■問い合わせ・申請先　学務健康課（賀田1丁目、岩木庁舎3階、☎82-1643）／学務健康課分室（市役所1階）

※電話での問い合わせは学務健康課へ。

意見や提案をお寄せください

弘前市公共施設個別施設計画（素案）への意見募集（パブリックコメント）

市では、公共施設ごとの整備方針等についてまとめた「弘前市公共施設個別施設計画」を策定します。このたび、計画の素案がまとまりましたので、市民の皆さんから意見や提案を募集するため、パブリックコメント（意見公募手続き）を実施します。

▼募集期限　11月4日（水・必着）

▼閲覧方法

○市ホームページから閲覧

○次の場所での閲覧（土・日曜日、祝日を除く、午前8時30分～午後5時）

管財課（市役所2階）、市役所総合案内所（市役所1階）、岩木総合支所総務課（賀田1丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）、市民課駅前分室（駅前町、ヒロロ3階）、市民課城東分室（末広4丁目、総合学習センター内）、各出張所

※市民課駅前分室は土・日曜日、祝日も閲覧可。

▼対象　①市内に住所を有する人、②市内に事務所または事業所を有する人または法人など、③市内の事務所または事業所に勤務する人、④市内の学校に在学する人、⑤本市に対して納税義務を有する人または寄附を行う人、⑥本計画（素案）に利害関係を有する人

▼提出方法　指定の様式または任意の様式に、氏名（法人などの場合は名称および代表者氏名）、住所、在住・在学の別（任意様式の場合は対象①～⑥のいずれか）、件名（任意様式のみ「弘前市公共施設個別施設計画（素案）への意見」など）を明記し、次のいずれかの方法で提出してください。

❶郵送…〒036-8551、上白銀町1の1、管財課宛て

❷管財課へ直接持参（土・日曜日、祝日を除く）

❸ファクス…35-1353

❹Eメール…kanzai@city.hirosaki.lg.jp

❺「わたしのアイデアポスト」へ投函…市役所総合案内所、岩木総合支所総務課、相馬総合支所民生課、市民課駅前分室・城東分室、各出張所に設置

※記入漏れがある場合は、意見として受け付けません。また、電話など口頭では受け付けません。

▼意見の公表など　寄せられた意見などは、計画策定の参考とするほか、後日集約し、住所・氏名を除き、対応状況を市ホームページで公表します。なお、個別の回答はしませんので、ご了承ください。

■問い合わせ先　管財課（☎40-7111）

あなたの力を
市民のために

市職員（事務・正職員）募集【障がい者対象】

▼**採用予定**　一般行政＝５人程度
▼**受験資格**　昭和 51 年４月２日～平成 15 年４月１日に生まれた人で障がいに係る手帳等の交付を受けている人
▼**第１次試験**　11 月 21 日（土）、市役所内会議室
▼**申し込み方法**　11 月４日（水・必着）までに、受験申込書に受験票を添付し、郵送または持参を（受け付けは、平日の午前８時 30 分～午後５時）
※受験申込書は市ホームページ（http://www.city.hirosaki.aomori.jp/jouhou/saiyo/）に掲載しているほか、人事課（市役所２階）でも配布しています。
■**問い合わせ・申込先**　人事課人事研修係（〒 036-8551、上白銀町１の１、☎ 35-1119）

希望する事業者は
忘れずに申請を

市の指名業者登録（令和３年度分定期申請）

市発注の工事や業務を請け負ったり、市と物品の売買などをしたりする場合には、市の指名業者としての登録が必要です。

令和３年度分の市の指名業者登録を次のとおり受け付けますので、新たに登録を希望する業者や、現在指名業者として登録され、引き続き登録を希望する業者は、受付期間内に申請してください。

▼**受付期間**　11 月２日（月）～ 30 日（月）
▼**対象**　①建設工事の請負／②測量・設計などの建設関連業務の請負／③製造の請負、物品の売買・賃貸借、警備・清掃業務などの役務の提供
▼**申請方法**　市のホームページに掲載する申請の手引きを確認の上、「指名競争入札参加資格審査申請書」などの必要書類を提出してください。
■**問い合わせ・申請先**　契約課契約係（市役所２階、☎ 35-1137、40-7023）

「ふれあいの居場所」へ登録してみませんか？

高齢者などが気軽に集まれる交流の場を作り、地域住民の皆さんが生きがいを持って健康・安心に暮らせる地域づくりを一緒に目指しませんか。

市では、茶話会や体操、創作活動などを通して高齢者同士や地域の皆さんとの交流を図り、地域の支え合い活動の拠点となる場「ふれあいの居場所」づくりを推進しています。

現在「ふれあいの居場所」への登録者または団体を募集中です。開設・運営のための補助金制度もありますので、ぜひ登録し、運営してみませんか。

▼**対象**　市民または市内の団体（新規設置・既存の居場所の登録どちらでも可）

開設・運営に関する相談も受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

… こんな人はぜひご相談ください …

- 居場所を運営してみたい！
- 自分の地域にも居場所があればいいな
- すでに居場所として活動しているけど参加者を増やしたい！

■**問い合わせ先**　介護福祉課（☎ 40-7072）

暮らしの Information

●弘前市役所　☎ 35-1111
●岩木庁舎　☎ 82-3111 ／●相馬庁舎　☎ 84-2111
F…ファクス　E…Ｅメール　H…ホームページ　問…問い合わせ・申込先

広報ひろさきに掲載した各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、新型コロナウイルスの感染予防と拡大防止の観点から、中止や内容が変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページまたは各問い合わせ先で確認を。

また、催しなどに参加する際は、マスクを着用するなど、感染症対策へのご協力をお願いします。

イベント

こどもの森 11 月の催し

【落ち葉であそぼう！】
落ち葉狩り、焼き芋作りをします。
▼**とき**　11 月３日（火・祝）午前 10 時～正午
※事前の申し込みが必要。
▼**対象**　小学生以上＝ 30 人
▼**参加料**　無料
▼**持ち物**　手袋、飲み物、替えの下着・靴下、雨具
問こどもの森ビジターセンター（坂元字山元、久渡寺境内、☎ 88-3923）／市みどりの協会（☎ 33-8733）

まちなかクラフト村 弘前工芸舎・秋限定企画展

伝統の技と新しいデザインの品々をお楽しみください。
▼**とき**　10 月 16 日（金）～ 11 月８日（日）の午前 10 時～午後４時
▼**ところ**　藤田記念庭園考古館（上白銀町）２階ギャラリースペース
▼**入場料**　無料
問産業育成課（☎ 32-8106）

弥生いこいの Halloween-week

お化けカボチャの飾り付けで皆さんを迎えます。
▼**とき**　10 月 24 日（土）～ 31 日（土）の午前９時～午後４時 30 分
▼**ところ**　弥生いこいの広場
問弥生いこいの広場（百沢字東岩木山、☎ 96-2117）

藤田記念庭園 夜間開園

菊と紅葉まつり期間に夜間開園をします。ライトアップされた幻想的な空間で、紅葉を見ながら散歩しませんか。
▼**とき**　10 月 23 日（金）・24 日（土）・30 日（金）・31 日（土）の午後５時～８時
▼**ところ**　洋館（藤田謙一資料室）、高台部、低地部
▼**入園料**　大人＝ 320 円、子ども＝ 100 円
※詳しくは問い合わせを。
問藤田記念庭園（上白銀町、☎ 37-5525）

WA のりんご ～いいりんごの日に～

シニアハーバルセラピストの杉本恵子さんによるセミナー「りんごとハーブの香るとき」や、りんごを使った料理の紹介などを行います。レシピやサンプルもあります（数量限定）。
▼**とき**　11 月５日（木）、午前 11 時～ 11 時 30 分／午後２時～２時 30 分
▼**ところ**　りんご公園（清水富田字寺沢）りんごの家・研修室
▼**定員**　各回５人
▼**参加料**　無料
問 11 月３日（火・祝）までに、A プロジェクト（杉本さん、☎ 090-7837-2615）へ申し込みを。

先輩起業家からのお話をきこう！＆交流会

地元の先輩起業家から、起業までの経緯や現在の状況など、起業家ならではのお話を直接聞くイベントです。
▼**とき**　11 月６日（金）、午後１時 30 分～３時 30 分（入場は午後１時～）
▼**ところ**　ヒロロ（駅前町）３階多世代交流室
▼**定員**　15 人（抽選）
▼**参加料**　無料
▼**申し込み方法**　QR コードまたは電話、メールで申し込みを。
問青森商工会議所経営相談課（☎ 017-734-1311、E keiei1@acci.or.jp）

手作り絵本講習会

世界に１冊だけの自分の絵本を作ろう！
▼**とき**　11 月７日（土）午後１時～４時 30 分
▼**ところ**　弘前図書館（下白銀町）２階視聴覚室
▼**講師**　ささやすゆきさん
▼**対象**　親子５組（先着順）
▼**参加料**　１冊につき 100 円
▼**申し込み方法**　10 月 17 日（土）から弘前図書館カウンターまたは電話で申し込みを。
問弘前図書館（☎ 32-3794）

ラウンジのひととき

▼**とき**　11月7日（土）
午後2時～3時
▼**ところ**　郷土文学館（下白銀町）2階ラウンジ
▼**内容**　津軽カタリストによる太宰治超短編セレクション～ドラマリーディング公演
▼**定員**　15人（先着順）
▼**観覧料**　無料（ただし入館料が必要）
※事前の申し込みが必要。
▼**入館料**　高校生以上＝100円／小・中学生＝50円
※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。
※あおもり県民カレッジの単位認定講座。
問郷土文学館（☎37-5505）

高岡の森弘前藩歴史館ロビーコンサート

▼**とき**　11月8日（日）
午後2時～3時
▼**ところ**　高岡の森弘前藩歴史館（高岡字獅子沢）

▼**内容**　サクソフォンカルテット「ラピスラズリ」による演奏
▼**定員**　20人（先着順）
※事前の申し込みが必要。
▼**参加料**　無料（ただし観覧料が必要）
▼**観覧料**　一般＝300円／高校・大学生＝150円／小・中学生＝100円
※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。
※マスクを着用してください。
問高岡の森弘前藩歴史館（☎83-3110）

絆か柵（しがらみ）か －身近な人間関係の二面性－

人間関係の良さや煩わしさについて考えることを通し、コミュニケーションや対等な人間関係について考えます。
▼**とき**　11月11日（水）、午後6時～7時30分
▼**ところ**　ヒロロ（駅前町）4階市民文化交流館ホール
▼**講師**　古村健太郎さん（弘前大学人文社会科学部講師）
▼**定員**　45人（先着順）
▼**参加料**　無料
▼**申し込み方法**　11月9日（月）までに電話またはEメールで申し込みを。
▼**その他**　託児希望の人は、11月4日（水）までにご連絡ください。
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場の際の検温で体温が37度5分以上の場合は入場できません。手指消毒とマスク着用のほか感染症対策へご協力を。
問企画課（☎26-6349、E kikaku@city.hirosaki.lg.jp）

教室・講座

無料オンライン講座 理想の職場を目指して ～「1対1面談」の薦め～

▼**とき**　10月21日（水）、11月18日（水）の午後2時～3時30分
▼**講師**　中野綾子さん（キャリアコンサルタント）
▼**対象**　人事担当者＝各回15人（先着順）
▼**受講料**　無料（通信費は受講者の負担）
※詳しくは、ホームページ（https://carisapo.mhlw.go.jp/evt/）で確認を。
問青森キャリア形成サポートセンター（☎017-723-5315）

防災マイスター育成講座

防災に関する高い意識と知識を持ち、地域防災の推進者となる「防災マイスター」の育成講座を開催します。
▼**とき**　11月上旬～12月
▼**ところ**　市役所3階会議室（予定）
▼**受講料**　無料
▼**申し込み方法**　申込書に必要事項を記入し、10月30日（金）までに郵送、ファクスまたはEメールで防災課へ。
※詳しくは市ホームページで確認を。なお、新型コロナウイルスの状況等によっては開催しない場合もあります。
問防災課（〒036-8551、上白銀町1の1、☎40-7100、F 39-7140、E bousai@city.hirosaki.lg.jp）

弘前大学深浦エコサテライトキャンパス特別公開講座

【幕末・明治期における津軽寺院と宗教文化の展開】
▼**とき**　11月1日（日）
午後1時～3時50分
▼**ところ**　Zoomによるオンライン配信
※公開視聴会場として弘前大学人文社会科学部4階多目的ホールを用意しています。
▼**内容**　深浦円覚寺古典籍保存調査プロジェクトの成果報告、特別講演「明治の仏教－真言宗を中心として」…講師・末木文美士さん（東京大学名誉教授）など
▼**定員**　Zoomの視聴は300人。公開視聴会場は40人（先着順）。
▼**参加料**　無料
※事前の申し込みが必要。
問弘前大学人文・地域研究科総務グループ（外崎さん、☎39-3192、E jm3192@hirosaki-u.ac.jp）

東北女子短期大学 特別公開講座

【岩木山の恵みを楽しもう！～あなたの知らない山の世界～】
▼**とき**　11月7日（土）
午前10時～正午
▼**ところ**　東北女子短期大学（上瓦ヶ町）
▼**講師**　相馬芳廣さん（メープルハウス山村²オーナー）
▼**定員**　50人（先着順）
▼**受講料**　無料
問11月2日（月）までに、ホームページ、Eメールまたはファクス（講座名、氏名、住所、電話番号を明記）で東北女子短期大学地域文化センター公開講座係（☎32-6151、F 32-6153、E tibunsen@toutan.ac.jp、H http://www.toutan.ac.jp）へ。

大森勝山遺跡と周辺の歴史的文化遺産講座

▼**日時と内容**　①11月2日（月）、午後2時30分～4時30分…「世界文化遺産と大森勝山遺跡」／②11月4日（水）、午後2時30分～4時30分…「大森勝山遺跡周辺の歴史的文化遺産」／③11月8日（日）、午前8時30分～午後4時…「現地バスツアー」（巌鬼山神社、大石神社、高照神社、岩木山神社、求聞寺など）
▼**会場など**　①・②は、弘前文化センター2階中会議室、③は午前8時30分までにJR弘前駅城東口観光バス駐車場に集合
▼**対象**　原則①～③全て受講可能な人＝40人
▼**参加料**　無料（ただし入館料等は参加者負担）
▼**申し込み方法**　10月25日（日・消印有効）までに、郵便番号・住所・氏名・性別・年齢・電話番号および「遺跡講座」と明記し、郵便またはファクスで申し込みを。
▼**その他**　40人以上の応募があった場合は抽選を行い、結果を全員にお知らせします。
問今井さん（〒036-8333、若党町75の2、☎兼F 32-9272）

弘前大学人文社会科学部 国際公開講座

【日本を知り、世界を知る】
▼**とき**　11月3日（火・祝）
午後1時～4時10分
▼**ところ**　弘前大学創立50周年記念会館（文京町）2階岩木ホールおよびZoomによるオンライン配信
▼**内容と講師**　三次元データが紐解く、縄文漆工の技…片岡太郎さん（弘前大学人文社会科学部講師）／文学作品のなかに人間の危機を読む－アルベール・カミュ『ペスト』を例にして…泉谷安規さん（同大学准教授）／朱元璋はなぜ南京に行ったのか～明朝建国をめぐる寒冷化・疫病・モンゴル～…荷見守義さん（同大学教授）
▼**定員**　来場＝30人（先着順）
※マスクを着用してください。オンライン配信＝300人まで
▼**参加料**　無料
※事前の申し込みが必要（オンライン配信での参加希望者はメールで申し込みを）。
問弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター（古川さん、☎39-3198、E irrc@hirosaki-u.ac.jp）

裂き織り体験教室

使わなくなった布と身近な道具で、エコな裂き織り体験をしませんか。
▼**とき**　11月7日（土）
午前9時30分～正午
▼**ところ**　弘前地区環境整備センタープラザ棟（町田字筒井）
▼**対象**　小学生以上＝10人
※小学生は保護者同伴。
▼**参加料**　無料
▼**持ち物**　不用な膝掛け（約70㎝×90㎝）またはフリース、持ち帰り用の袋（作品サイズ直径32㎝程度）、布切りハサミ
※作業しやすく汚れてもいい服装でお越しください。
▼**申し込み方法**　往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、10月25日（日・必着）までに郵送を。
※往復はがき1枚につき2人まで応募可。応募多数の場合は抽選で決定。詳しくはホームページ（http://www.city.hirosaki.aomori.jp/kankyoseibi/plaza/）で確認を。
問弘前地区環境整備センタープラザ棟（☎36-3388、受付時間は午前9時～午後4時、月曜日は休み）

人の動き Population

		前月比
・人口	168,964人	（－97）
男	77,329人	（－28）
女	91,635人	（－69）
・世帯数	72,331世帯	（±0）

令和2年9月1日現在（推計）

「女性向け」りんご研修会

▼**とき**　11月7日（土）
午後1時～2時30分
▼**集合場所**　りんご公園（清水富田字寺沢）
▼**内容**　りんごの収穫等の研修（作業DVDの視聴、実技研修）
▼**講師**　青森県りんご協会職員、市内JA職員
▼**対象**　りんごの作業に関心のある主婦や子育て世代の女性＝30人
▼**参加料**　無料
▼**持ち物**　飲み物、汗拭きタオル、作業用手袋、雨がっぱ（雨天時）
▼**申し込み方法**　11月4日（水）までに農政課へ。氏名、電話番号、りんご作業経験の有無をお知らせください。
※託児サービスの利用を希望する人は、10月30日（金）までに申し込みを。荒天の場合は、11月14日(土)に順延します。
問農政課地域経営係（☎40-7102、F32-3432、E nousei@city.hirosaki.lg.jp）

市民ボランティアによるパソコン講座

【ワード2019入門講座】
▼**とき**　11月10日・17日・24日の午前10時～午後3時
※3日間で1セットの講座。
▼**ところ**　総合学習センター（末広4丁目）
▼**内容**　ワープロソフト（ワード2019）を使用した基本的な操作技術の習得
※ワード2019以外のバージョンを使っている人は操作方法が異なる場合があります。
▼**対象**　文字入力およびキーボード・マウスの操作ができる市民＝16人（先着順）
▼**参加料**　無料
▼**持ち物**　筆記用具、USBなどのメモリ、昼食
※マスクを着用してください。
問10月18日（日）以降に、学習情報館（総合学習センター内、☎26-4800）へ申し込みを。

ほっと・ぼらんてぃあ

ボランティア活動に必要な知識や実践についての講演会です。
▼**とき**　11月7日（土）、午後2時～3時30分（開場は午後1時30分～）
▼**ところ**　弘前市民文化交流館ホール（駅前町、ヒロロ4階）
▼**講師**　中村浩樹さん（弘前青年会議所）
▼**定員**　50人（先着順）
▼**参加料**　無料
問10月31日（土）までに、ボランティア支援センター（市民参画センター内、☎38-5595）へ申し込みを。

地域未来創生塾@中央公民館

▼**日程**　11月11日（水）＝第3回「ストラテジーと管理会計」／11月25日(水)＝第4回「春を告げる、岩木川のウグイ漁」
※時間はいずれも午後6時30分から8時。
▼**ところ**　弘前文化センター（下白銀町）中会議室
※Zoomによるオンライン形式でも開催します。
▼**講師**　第3回＝小杉雅俊さん（弘前大学人文社会科学部准教授）／第4回＝曽我亨さん（弘前大学人文社会科学部教授）
▼**対象**　高校生以上の市民＝30人
▼**参加料**　無料
※事前の申し込みは不要。
▼**その他**　6回以上参加した人に、修了証を交付します。オンラインで参加を希望する人は、各自Zoomアプリ（無料）をダウンロードしてください。
※詳しくはホームページ（http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irrc/）で確認を。
問弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター（☎39-3198、平日の午前10時15分～午後5時）／中央公民館(☎33-6561、火曜日は休み)

かっこいい大人養成講座

【ペン習字～自分の住所と名前をより魅力的に！～】
▼**とき**　11月14日（土）、午前の部＝午前10時30分～正午、午後の部＝午後1時30分～3時
▼**ところ**　弘前文化センター（下白銀町）2階第3会議室
▼**講師**　高木中琴さん
▼**対象**　市内に在住または通学・勤務している18歳～50歳の人＝午前の部・午後の部ともに各10人（先着順）
▼**参加料**　無料
▼**持ち物**　普段使用している筆記用具（ボールペン、シャープペンシル、鉛筆、万年筆など）
問11月6日（金）までに、電話、ファクスまたはEメール(住所〈町名まで〉、氏名〈ふりがな〉、年齢、電話番号、参加希望の部を記入)で中央公民館(☎33-6561、F33-4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）へ。

わとなの生き活きサークル介護予防サポーター教室

▼**とき**　11月14日（土）、午前9時30分～11時30分
▼**ところ**　津軽保健生協会館（野田2丁目）
▼**内容**　健康増進・介護予防についての講義、体力測定・体操についての実技、認定証の授与
▼**対象**　地域の介護予防サポーターとして活動したい市民＝20人（先着順）
▼**参加料**　無料
▼**申し込み方法**　11月6日（金）までに電話で申し込みを。
▼**その他**　動きやすい服装でお越しください。
問わとなの生き活きサークル実行委員会（津軽保健生活協同組合組織部内、☎35-8933）
※令和2年度市民参加型まちづくり1％システム採択事業。

チョー初心者のためのくずし字講座

▼**とき**　11月15日、12月6日・13日・20日（いずれも日曜日）
※時間は午前10時～正午。
▼**ところ**　弘前図書館（下白銀町）2階視聴覚室、市民会館（下白銀町）2階第1小会議室
▼**講師**　渡辺麻里子さん（大正大学文学部教授）
▼**対象**　小学生以上の市民＝20人程度（先着順）
▼**参加料**　300円（資料代）
▼**申し込み方法**　電話かファクスまたはEメール（住所・氏名〈ふりがな〉・年齢・電話番号を記入）で、申し込みを。
問図書館・郷土文学館運営推進室（☎32-3794、F36-8360、E tosho@city.hirosaki.lg.jp）

第4回弘前図書館市民講座

▼**とき**　11月23日（月・祝）
午後1時30分～3時
▼**ところ**　弘前図書館（下白銀町）2階視聴覚室
▼**内容**　市におけるりんご栽培の始まりから生産量日本一になるまでなどについての講座
▼**対象**　小学生以上＝30人（先着順）
▼**参加料**　無料
▼**申し込み方法**　10月16日（金）から、弘前図書館カウンターまたは電話で。
問弘前図書館（☎32-3794）

その他

マイナンバーカード申請後の受け取りはお早めに

マイナンバーカードを申請した人には交付通知書を郵送し、受け取りの案内をしています。受取期限を過ぎても交付が可能な場合がありますので、早めの受け取りをお願いします。交付通知書を紛失してしまった人は、問い合わせを。
問マイナンバーカード普及促進対策室（☎40-0506）

「稲わら」を活用しませんか

りんご園の敷きわらや、家庭菜園などに使う稲わらを無料で提供する「稲わらふりーでん」を実施します。受け取り希望者は必要な稲わらの量と併せて申し込みを。なお、本年度は供給量が少ないため、希望数量を受け取れない場合がありますが、あらかじめご了承ください。
▼**申込期限**　10月23日（金）
問農政課農産係（☎40-0504）

雑誌のバックナンバーを無料で提供

▼**とき**　10月31日（土）、午前9時30分から提供開始。無くなり次第終了。
※午前9時から図書館正面玄関前で整理券を配付します。
▼**ところ**　弘前図書館（下白銀町）2階視聴覚室
▼**冊数**　1人6冊（同じタイトルは3冊、雑誌付録は2点まで）
※持ち帰り用袋の持参を。
問弘前図書館（☎32-3794）

休日在宅当番

▼**診療時間**　**内科**…午前9時～正午／**耳鼻咽喉科・眼科、歯科**…午前10時～午後4時

内科		
11/1	伊東クリニック（元大工町）	☎32-0630
8	さがらクリニック（桔梗野1）	☎37-2070
15	沢田内科医院（茂森新町1）	☎37-7755
22	弘前温泉養生医院（真土）	☎82-3377
29	五日市内科医院（植田町）	☎35-4666

耳鼻咽喉科・眼科		
11/1	あきた耳鼻咽喉科クリニック（南城西2）	☎32-2332
15	代官町クリニック吉田眼科（代官町）	☎38-4141
29	宮園耳鼻科クリニック（宮園5）	☎39-1133

歯科		
11/1	佐藤歯科医院（大浦町）	☎36-0412
3	中川歯科医院（松森町）	☎32-2188
8	第一歯科クリニック（城東中央3）	☎27-7706
15	ふじた歯科医院（石渡4）	☎37-3118
22	中畑歯科医院（山道町）	☎32-6650
23	小泉歯科医院（高屋）	☎82-3232
29	秋元歯科クリニック（大開2）	☎88-1513

◎予定が変更となる場合がありますので、受診する際は事前に弘前市医師会・弘前歯科医師会ホームページや電話でご確認ください。
◎休日の救急病院などについては、消防本部の救急病院案内専用電話（☎32-3999）へお問い合わせください。

令和３年度市の施設の使用受け付け

一つの催しを１件とし、申し込みの際は、催事名称・内容などを明確にしてください。また、公共団体などの行事が予定されている日は使用できません。

【市民中央広場（元寺町）】
〇仮申し込みの受け付け
11月２日～20日の午前８時30分～午後５時
※電話での仮受け付けはできません。希望が重複した場合は12月10日の午前10時から抽選。
〇一般受け付け　12月14日の午前８時30分から先着順で、窓口または電話で受け付けます。
問都市計画課（☎34-3219）

【市民会館（下白銀町）】
〇仮申し込みの受け付け
11月４日～20日の午前９時～午後５時（大ホールのみ）
※希望が重複した場合は、12月10日の午前10時から抽選。
〇一般受け付け　12月11日の午前９時から先着順で、窓口または電話で受け付け（仮申し込み対象外の会場を含む）
問市民会館（☎32-3374、第３月曜日は休み）

【百石町展示館（百石町）】
〇仮申し込みの受け付け
11月５日～16日の午前９時～午後５時
※希望が重複した場合は12月３日（上半期分）・４日（下半期分）の午前10時から抽選。
〇一般受け付け　12月10日の午前９時から先着順で、窓口で受け付けます（12月15日からは電話でも受け付け可）。
問百石町展示館（☎31-7600）

【市民文化交流館（駅前町）】
〇仮申し込みの受け付け
11月３日～18日の午前８時30分～午後９時（４階ホールのみ）
※希望が重複した場合は、12月５日の午前10時から抽選。
〇一般受け付け　４階ホールおよび令和３年４月分の多世代交流室の予約は、１月２日の午前８時30分から先着順で、窓口または電話で受け付けます。
問市民文化交流館（☎35-0154）

市のテレビ番組　元気！弘前

「見学してみよう！　誘致企業体験ツアー」

市では、新たな雇用の受け皿確保を主な目的として、企業誘致活動を行っています。
今回は、誘致企業の魅力を知ってもらうために開催している誘致企業体験ツアーの様子をメインに紹介します。
〇放送日　10月31日（土）午前10時15分～10時30分
〇放送局　青森放送（RAB）

年金生活者支援給付金制度

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要です。案内や審査事務等は、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

▼対象
〇老齢基礎年金を受給し、以下の要件をすべて満たしている人
①65歳以上の人／②世帯員全員の市町村民税が非課税の人／③前年の年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下の人
〇障害基礎年金・遺族基礎年金を受給し、前年の所得額が約462万円以下の人

▼請求手続き
新たに対象となる人には、日本年金機構から10月中旬頃、請求手続きの案内が届きますので、同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）に記入し、早めに郵送してください。令和３年２月１日までに請求すると、令和２年８月分からさかのぼって受給できます。
また、対象の要件を満たしているにもかかわらず、請求手続きの案内が届いていない人は、基礎年金番号を確認し、給付金専用ダイヤルに問い合わせを。
現在、年金生活者支援給付金を受給しており、引き続き要件を満たしている場合、２年目以降の手続きは不要です。

▼その他　日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください。日本年金機構や厚生労働省から、口座を聞いたり手数料などの金銭を求めることはありません。
問給付金専用ダイヤル（☎0570-05-1165）／弘前年金事務所（☎27-1339）／国保年金課国民年金係（☎40-7048）

自動車臨時運行許可申請書の様式を変更します

自動車臨時運行許可（仮ナンバー）申請書様式を全国統一様式に変更します。現在の様式のものは、そのまま使用可能です。詳しくは、各窓口および市ホームページで確認を。

▼受付窓口　市民課（市役所１階、☎35-1113）／岩木総合支所民生課（☎82-1628）／相馬総合支所民生課（☎84-2111、内線808）
問市民課（☎35-1113）

下水道の処理区域が広がります

11月１日から、松木平字松元、藤野２丁目、百沢字寺沢の各一部に公共下水道の処理区域が広がります。新たな処理区域の皆さんには、下水道の接続などについてのお知らせを送付しますので、早めの水洗化にご協力ください。
水洗化工事に必要な資金の融資あっせん制度などがありますので、お問い合わせください。
問上下水道部営業課給排水係（岩木庁舎、☎55-6895）

ひろさき広域出愛サポートセンター休日登録会

結婚を希望する独身男女が会員に登録し、お見合いをする支援をしています。
▼とき　10月25日（日）正午～午後４時
※事前の申し込みは不要。
▼ところ　ヒロロ（駅前町）３階多世代交流室Ａ
※来場の際は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためマスクの着用をお願いするほか、体調に不安のある人は来場をご遠慮ください。
問ひろさき広域出愛サポートセンター（☎35-1123〈日・月曜日、祝日を除く、午前10時～午後７時〉）

弘前市女性大学受講生募集

市政・時事・文化・音楽など入門編の講座です。
▼とき　11月２日（月）～令和３年３月15日（月）（全５回）、午前10時～正午
▼ところ　弘前文化センター（下白銀町）
▼対象　市内在住の女性
▼受講料　年2,000円（資料代・通信費として）
※材料費等は実費負担（当日徴収）。
▼申し込み方法　10月15日（木）の午前10時から31日（土）に受講料を添えて事務局へ（電話での申し込みは不可）。
※途中回からの受講もできますが、受講料の軽減はありません。希望講座のみの受講は、１講義800円となります。前日までに電話で申し込みしてください。
問弘前地区女性会事務局（弘前文化センター１階、市社会教育協議会内、☎31-3010、火・日曜日、祝日を除く午前９時～午後５時）

オールあおもり進学相談フェア

県内の大学・専修学校等から直接話を聞いてみませんか。
▼とき　11月５日（木）午後２時～６時
▼ところ　青森県武道館（豊田２丁目）
▼対象　高校生とその保護者
問青森県総務学事課学事振興グループ（☎017-734-9869）

創業・起業サポートセミナー、アフターフォローセミナー開催

創業するにあたって必要な準備（経営・財務・人材育成・販路開拓）と心構え、マーケティング等について学ぶことができるセミナーです。また、今年度から創業・起業アフターフォローセミナーを開催します。
▼とき　創業・起業サポートセミナー…10月30日、11月６日・13日・20日・27日／創業・起業アフターフォローセミナー…12月４日
※時間はいずれも午後６時～８時。
▼ところ　土手町コミュニティパーク１階多目的ホールＡ
▼対象　創業に興味のある人、創業予定の人、創業後間もない人＝20人（先着順）
▼受講料　無料
問10月23日（金）までに、電話かファクスまたはＥメール（住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入）で、ひろさきビジネス支援センター（☎32-0770、F32-0771、E hbsc@jongara.net）へ。

介護基本技術講習受講生募集

▼とき　12月15日（火）～18日（金）の午前10時～午後５時
▼ところ　総合学習センター（末広４丁目）
▼対象　介護現場へ就労意欲のある県内の人＝20人
▼受講料　無料
▼申込期限　11月13日（金）
問介護労働安定センター青森支部（☎017-777-4331、H http://www.kaigo-center.or.jp/）

青森県最低賃金改定

青森県最低賃金が10月３日から時間額793円に改定されました。青森県最低賃金は、県内で働くすべての労働者に適用されます。詳しくは、青森労働局ホームページ（https://jsite.mhlw.go.jp/aomori-roudoukyoku/home.html）をご覧ください。
問青森労働局労働基準部賃金室（☎017-734-4114）

甲種防火管理再講習

▼**とき**　11月25日（水）
午前10時～正午
▼**ところ**　黒石消防署（黒石市追子野木1丁目）2階大会議室
▼**定員**　60人
▼**受講料**　無料（ただしテキスト代が必要）
▼**申し込み受け付け**　10月26日（月）～11月6日（金）に、消防本部予防課か最寄りの消防署・分署で受け付けします。なお、受付期間内であっても定員になり次第、受け付けを終了します。
※詳しくは、ホームページ（http://www.hirosakifd.jp/）で確認を。
問消防本部予防課（☎32-5104）

各種スポーツ・体操教室など

教室名	とき	ところ	内容	対象・定員	参加料	問い合わせ・申込先
①園内ジョギング教室	10月30日～11月20日の毎週火・金曜日（11月3日を除く）、午前10時～11時30分	運動公園	園内のジョギング、体操、ストレッチなど	市民＝8人程度	無料	10月23日（金・必着）までに、運動公園（〒036-8101、豊田2丁目3、☎27-6411）へ。（※1）
②おとなの朗読会～2020秋～	11月1日（日）、午後2時～	温水プール石川（小金崎字村元）研修室	朗読会	一般＝30人（先着順）	500円	温水プール石川（☎49-7081）へ。
③躰道体験教室	11月2日～30日の毎週月・水・木・金曜日、午後7時～8時	月・木曜日＝青森県武道館（豊田2丁目）／水・金曜日＝弘前B&G海洋センター（八幡町1丁目）	躰道の動きを使った軽い運動、基本的な構えと技の練習	小学生	800円（保険料）	弘前市躰道協会（☎090-3759-3648、F36-4218、E taiken@taido.net、午前10時～午後5時）
④初心者硬式テニス教室	11月6日（金）・13日（金）の午後7時30分～9時	運動公園（豊田2丁目）庭球場	硬式テニスの基本※小雨決行	大学生以上＝10人	500円（保険料）	事前に、リベロスポーツクラブ事務局（☎55-5143、F55-5144）へ。
⑤初めて行う簡単ストレッチ	11月6日～12月18日の毎週金曜日（11月20日を除く）、午前10時30分～11時30分	岩木B&G海洋センター	簡単にできるストレッチと脳トレ	市民＝10人	無料	10月27日（火・必着）までに、岩木B&G海洋センター（〒036-1332、兼平字猿沢32の11、☎82-5700）へ。（※1）
⑥楽しくラージボール卓球初心者教室	11月11日～12月16日の毎週水曜日、午前10時～11時30分		ラケットの振り方からゲームまで	市民＝15人		
⑦ゆったり体力UPストレッチ教室	11月7日～12月19日の毎週土曜日、午前10時30分～11時30分	金属町体育センター集会室	ストレッチ体操と、簡単な筋トレなど、自宅でできるトレーニングの紹介	市民＝12人	無料	10月30日（金・必着）までに、金属町体育センター（〒036-8245、金属町1の9、☎87-2482）へ。（※1）（※2）
⑧認知症を予防しよう！～☆楽しく健康教室☆	11月12日～1月21日の毎週木曜日（12月24日・31日を除く）、①午前10時30分～11時30分、②午後1時30分～2時30分		軽いリズム体操や脳トレなど	市民＝10人程度		
⑨健康サポート教室～体のゆがみ改善～	11月12日（木）・26日（木）の午前10時～11時	温水プール石川（小金崎字村元）研修室	ボディコントロールバンドを使った、体のバランスを整える運動	65歳以上の市民＝各回12人（先着順）	無料	10月20日（火）から、温水プール石川（☎49-7081）へ。（※2）（マスク持参）

（※1）…往復はがきに、住所・氏名（ふりがな）・年齢（生年月日）・電話番号・保護者氏名（参加者が未成年の場合）・教室名（希望コース）を記入の上、各申込先まで郵送を。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。／**（※2）**…室内用シューズの持参を。／**共通事項**…飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。詳しい持ち物などは各施設に確認を。

津軽広域連合だより

“津軽”の話題満載

新型コロナウイルス感染症の影響で内容が変更される場合がありますので、開催状況については各問い合わせ先にご確認ください。また、イベントへお出かけの際は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力ください。

まるごと大鰐　秋の感謝祭　大鰐町

大鰐でしか「買えない」「味わえない」といった「大鰐ならでは」のものを集めたイベントで、今年が2回目の開催です。大鰐高原りんごや大鰐温泉もやしの販売では長蛇の列ができるほど、大盛況のイベントです。1回目で誕生した新たな地元グルメ「大鰐焼き」のふるまいを行います。
▼**とき**　11月21日（土）・22日（日）、午前10時～午後3時
▼**ところ**　鰐come（大鰐町大字大鰐）
■**問い合わせ先**　大鰐町企画観光課（☎55-6561）

ひらかわイルミネーションプロムナード　平川市

平賀駅前通りを中心に、約9万球のイルミネーションでライトアップします。さらに、今冬も7色の台湾提灯を駅前広場などに飾り、より幻想的な雰囲気を演出します。ぜひ、この機会に温かい光の世界を堪能してみてはいかがでしょうか。また、期間中はイベントの開催も予定しています。
▼**とき**　11月下旬～令和3年2月上旬の午後5時～11時（予定）
▼**ところ**　平賀駅前通り
■**問い合わせ先**　平川市商工観光課（☎44-1111〈内線2184〉）

市町村イベントカレンダー

	とき	イベント名	内容	問い合わせ先
10月	17日・18日	全国伝統こけし工人フェスティバル（黒石市）	全国の伝統こけし工人が一堂に集結。特徴ある全国各地のこけしの展示即売会を行います。	津軽こけし館（☎54-8181）
	17日・18日	白神山地ビジターセンターふれあいデー（西目屋村）	体験コーナー（クラフトや木登りなど）やグルメなど、さまざまな催しが行われます。	白神山地ビジターセンター（☎85-2810）
	17日～11月8日	中野もみじ山（黒石市）	紅葉の景勝地として知られる中野もみじ山。夕方から午後9時までライトアップも楽しめます。	黒石市観光課（☎52-2111）
	23日～11月8日	弘前城菊と紅葉まつり	会場内にフラワーアートを実施し、華やかな菊を演出するほか、紅葉の特別ライトアップを行います。	弘前市立観光館（☎37-5501）
	25日	第13回ひらかわスポーツフェスティバル	ひらかプールでスポーツ体験教室を開催します。参加料：1日100円	平川市スポーツ協会（☎43-0665）
	～30日	鳴海要生誕100年記念「鳴海要陶芸展」	生誕100年を記念し、氏の作品を多数展示します。	弘前市立博物館（☎35-0700）鳴海要記念陶房館（☎82-2902）
	～31日	田んぼアートオンライン観覧ツアー	田舎館村の歴代田んぼアート全35作の見ごろ写真を、期間限定で村公式ホームページやYouTubeで公開中！	田舎館村企画観光課（☎58-2111）
11月	～8日	特別企画展2「パリの見た夢 服部コレクション 20世紀フランス絵画展」	ピカソ、シャガールをはじめとした20世紀のフランス絵画を51点ご紹介します。	弘前市立博物館（☎35-0700）
	14日・15日	収穫感謝祭＆シクラメン市（田舎館村）	シクラメンなどの花々を展示販売します。会場周辺の出店では軽食なども販売します。	田舎館村企画観光課（☎58-2111）
	15日～29日	平川市民文化祭	平川市文化センターにて、市民の作品展示、舞台発表などを行います。体験コーナーもあります。	同実行委員会（☎44-1221）
	21日・22日	黒石りんごまつり	りんごの即売会や黒石ならではのふるさと物産展などが開催されます。	同実行委員会事務局（黒石市観光課内、☎52-2111）
	21日・22日	第8回ふじさき秋まつり	藤崎町の二大特産品である「りんご」と「米」の収穫感謝祭です。楽しいイベントが満載です。	同実行委員会事務局（藤崎町経営戦略課内、☎88-8258）
	22日	ひらかわ元気祭り	「地産地消」をメインテーマとし、地元農産物や加工品などを販売します！	平川市農林課（☎44-1111）
	下旬	弘前市りんご公園「りんごトラック市」	弘前市近郊の農家がトラックに旬のりんごなどを積んで集結し、ふじ・王林の他、加工品や農産物なども販売。	弘前市りんご公園（☎36-7439）
12月	1日～1月5日（予定）	りんごの里イルミネーション2020（板柳町）	約4万球のイルミネーションが夜空を照らし、幻想的な世界を演出します。	板柳町ふるさとセンター（☎72-1500）
	13日	第13回ひらかわスポーツフェスティバル	平賀体育館でスポーツ体験教室を開催します。参加料：1日100円	平川市スポーツ協会（☎44-5010）
	20日	第13回ひらかわスポーツフェスティバル	ゆうえい館でスポーツ体験教室を開催します。参加料：1日100円	平川市スポーツ協会（☎49-5181）
	～2月28日	弘前産農産品プレゼント	弘前市で農泊した人に、5,000円相当（送料込み）のお土産（農産物、加工品）をプレゼントします。	弘前市農政課（☎40-0656）

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。

有料広告

VEGETABLE OIL INK
広報ひろさきは環境にやさしいインキを使用しています。

■編集発行　弘前市企画部広聴広報課　〒036-8551　弘前市大字上白銀町 1-1　☎ 35-1111　ファクス 35-0080
■ホームページ　http://www.city.hirosaki.aomori.jp　■公式フェイスブック　https://www.facebook.com/hirosakicity
※「広報ひろさき」は市の主な施設や市内の金融機関、郵便局、スーパーマーケットなどにも備えてあります。